

【経済】

・ザンビアの国債市場が成長

2024 年第 4 四半期の国債市場は、長期国債取引の顕著な増加を示した(Daily Mail 2 月 5 日)。

・政府、対外・国内債務返済に 38 億 ZMW を支出

政府は、対外及び国内債務返済に 38 億 ZMW を支出した。その内訳は、国内債務 30 億 ZMW、対外債務 4 億 5,960 万 ZMW 及び滞納 3 億 3,500 万 ZMW であった(Times of Zambia 2 月 10 日)。

・新紙幣及び硬貨の導入

ザンビア中央銀行(中銀)は、2025 年 3 月 31 日から新しい 500ZMW、200ZMW、100ZMW、50ZMW、20ZMW 及び 10ZMW の紙幣、並びに 5ZMW、2ZMW、1ZMW、50N、10N 及び 5N の硬貨を導入する(Times of Zambia 2 月 12 日)。

・中銀、政策金利を 14.5%に上方修正

中銀は、政策金利を 0.5%上げ、14.5%とすることを発表した。2024 年第 4 四半期のインフレ率は 16.3%であり第 3 四半期から 0.8%上昇した(Times of Zambia 2 月 13 日)。

・中銀、第 4 四半期に外貨流入増

2024 年第 4 四半期の外貨供給は、前期と比較して 6,010 万米ドル増加して 5 億 2,620 万米ドルを記録した。鉱業セクターが主要貢献部門である(Daily Mail 2 月 14 日)。

・ザンビア開発庁、国際投資会議を主催予定

ザンビア開発庁は、7 月に「合併事業とパートナーシップを通じた世代を超えた変革的投資の促進」をテーマにした国際投資会議を開催する(Daily Mail 2 月 17 日)。

・ルサカ証券取引所、取引の増加

ルサカ証券取引所では、昨年の総取引高が 167,455,320 株となり、取引の大幅増を記録した。31,855 件の取引から 1,120,362,331ZMW の取引高となり、その内訳は、Pamodzi 社が売上高で市場をリードし 40.95%を占め、次いで Copperbelt Energy Corporation が 33.61%、Airtel が 10.73%を占めた(Times of Zambia 2 月 28 日)。

【エネルギー】

・エネルギー規制委員会、ザンビア電力公社(ZESCO)の緊急電気料金値上げを 3 か月延長

エネルギー規制委員会(ERB)は、ザンビアの継続的かつ厳しい電力不足に対応するため、緊急電気料金値上げを 2025 年 2 月 1 日から更に 3 か月延長した(Times of Zambia 2 月 2 日)。

・ZESCO、336 億 ZMW の損失

監査報告書は、国営企業や法定機関の会計に関し、ZESCO が 2023 年に 336 億 ZMW 以上の損失を出したことを明らかにした。その原因は、ZESCO の売上原価が 2021 年の 99 億 ZMW から 261 億 ZMW に上がったため(Times of Zambia 2 月 10 日)。

・Serenje Energy Corporation、太陽光発電所に 1 億 2,500 万米ドルの投資

投資に適したエネルギー政策を推進する現政権下で、Serenje Energy Corporation は、1 億 2,500 万米ドルを Lusaka と Ndola での 125MW の太陽光発電事業に投資している (Daily Mail 2 月 11 日)。

・カリバ・ダム水位、安定的に上昇

カリバ・ダムの水位は、昨年比では依然として低いが、降雨増により安定的に上昇している。2 月 24 日時点で水量は 52 億 8,000 万立方メートル (発電使用可能水量の 8.16%) で、昨年の同時期は 102 億 7,000 万立方メートル (発電使用可能水量の 15.85%) であった (Times of Zambia 2 月 25 日)。

・ZESCO に対する水配分量増える

Zambezi River Authority は、ZESCO 及び Zimbabwe Power Company に対する水の配分量を昨年の 160 億立方メートルから今年は 270 億立方メートルに増やすとし、来月からの計画停電時間の短縮が期待される (Daily Mail 2 月 28 日)。

【鉱業】

・銅輸出、2.8%上昇

精銅の輸出は、2024 年は 80 万 2,000MT と前年比で 2.8%上昇した。(Daily Mail 2 月 3 日)。

・Vedanta、ザンビアの銅採掘に投資する 10 億米ドルと求める

Vedanta Resources Ltd. は、コンコラ銅鉱山 (KCM) の開発に、約 10 億米ドルの負債性資金 (debt financing) を調達しようとしている (Times of Zambia 2 月 10 日)。

・12 億米ドルを投じた FQM の S3 事業、62%完成

北西部州 Solwezi の Kansanshi Mine における 12 億米ドルを投じた S3 拡張事業は、62%が完成しており、今年 6 月までの運営開始を目指す (Daily Mail 2 月 14 日)。

・Mimbula、銅陰極工場に 2 億 5,000 万米ドルを至便

コッパールベルト州 Chingola の Mimbula Minerals Ltd. は、年間 6 万トンの鉱物を生産することが可能な銅陰極工場の設立に 2 億 5,000 万米ドルを投資してきた。同工場は、来年完成し、更に 200 名の地域住民が雇用される予定 (Daily Mail 2 月 17 日)。

・Barrick Gold、第 4 四半期増産

Barrick Gold は、2024 年第 4 四半期、金生産が 15%、銅生産が 33%上昇し、好成績を残した (Daily Mail 2 月 17 日)。

・2025 年、銅生産量 95 万 MT を予想

ムソコトワネ財務・国家計画大臣は、2025 年の銅生産は、2024 年の 82 万 MT を超え 95 万 MT を達成すると予測した (Daily Mail 2 月 22 日)。

・Sino Metals、閉鎖

政府は、中国の Sino Metals の鉱滓格納施設が故障し、酸性廃液が Kafue 川の支流である Mwambashi 川に放出されたことを受け、同社の施設を閉鎖した (Times of Zambia 2 月 22 日)。

・鉱物使用税 (Mineral Royalty Tax) 存続

ムソコトワネ財務・国家計画大臣は、政府は宝石の輸出税は撤廃したが、鉱業部門におけるその他の税は維持するとした (Daily Mail 2 月 24 日)。

・鉱夫、15%の宝石輸出税の一時停止を歓迎

零細採掘業者は、鉱業セクターに悪影響となり得る 15%の宝石輸出税の一時停止を歓迎した。この輸出税は、2019 年に停止されたが 2025 年 1 月から再導入されていた(Daily Mail 2 月 28 日)。

【貿易】

・2024 年の輸出額、2,939 億 ZMW を記録

ザンビア統計局は、2024 年の輸出総額が 2,939 億 ZMW に増加したと発表。その輸送手段は 92.8%が道路輸送、3.7%が空輸、1.1 %が鉄道輸送であった(Times of Zambia 2 月 3 日)。

・ザンビア、アフリカ大陸自由貿易圏の下での貿易の準備を完了

ザンビアは、アフリカ大陸自由貿易圏(AfCFTA)設置協定に基づく暫定関税譲許表を官報告示し、同協定に基づく貿易への道筋を立てた(Daily Mail 2 月 20 日)。

・ザンビア産アボカド、南ア市場に参入
南ア及びザンビアの二国間交渉が終結し、ザンビア産アボカドの生産者は、南アに生のアボカドを輸出できるようになった(Daily Mail 2 月 21 日)。

【ビジネス】

・Chibombo 複合的経済特区で、4 月にも銅ケーブル生産開始

中央州 Chibombo にある Jiangzi Copper Zambia Optoelectronics Company Ltd.の銅ケーブル生産は、今年 4 月に商業化される予定。年間生産量は、1 億 2,000

万米ドル以上で、500 名以上の地元雇用が創出される(Times of Zambia 2 月 3 日)。

・資本市場、Shoprite 及び Chilanga Cement が好収益を記録

2024 年の第 4 四半期における資本市場は、Shoprite 及び Chilanga Cement が利益を上げた一方で、Standard Chartered 及び Copperbelt Energy Corporation は、利益の減少を記録した(Daily Mail 2 月 6 日)。

・ドバイ企業、ザンビアに3億米ドルの投資

UAE の多国籍運輸企業である Dubai Port World は、ザンビアでの 3 億米ドルの投資を発表した。これは、Zambia Cargo 及び Logistics Ltd との官民連携(PPP)を通じた投資であり、最初に 5,000 万米ドルが投入される(Times of Zambia 2 月 13 日)。

・中国企業、キャッサバ加工工場に1,800 万米ドルの投資

中国の ZhongKai International Ltd は、コッパールベルト州 Luanshya に、1,800 万米ドルを投じて、燃料に混合するエタノールを生産するキャッサバ加工工場を設立する。この工場の設立により 350 名の雇用が創出され 5 万世帯が裨益する(Times of Zambia 2 月 13 日)。

・エスワティニ航空、ザンビアに就航

エスワティニ航空は、エスワティニの King Mswati III International Airport とルサカの Kenneth Kaunda International Airport を結ぶ新航路を計画していることを明らかにした(Daily Mail 2 月 25 日)。

・Zamtel、財政的に回復

Zamtel は、Zambia Revenue Authority や National Pension Scheme Authority 等の主要組織に対して 2012 年からの滞納債務 12 億 ZMW 以上を完済した (Daily Mail 2 月 28 日)。

【対外関係】

・イスラエル国、大使館を開設

イスラエル国は、ザンビアで大使館を開設する意向を示し、ザンビアの外務・国際協力大臣はこれを歓迎した (Daily Mail 2 月 1 日)。

・ドイツ、Choma の水事業に 400 万ユーロを投入

ドイツの Federal Institute for Geosciences and Natural Resources は、Choma 郡で 400 万ユーロを投じた気候耐性を促進する地下水運営に特化した 4 年間の事業を実施する (Daily Mail 2 月 14 日)。

・中国、ザンビアに 1,870 トンの米を供与
中国政府は、ザンビアに干ばつ対策として 1,870 トンの米を供与し、北京で行われた中国・アフリカ協力フォーラム (FOCAC) での「10 のパートナーシップ行動」の約束を果たした (Times of Zambia 2 月 22 日)。

・政府及び JICA、10 万米ドルで中小企業 5 社を支援

政府は、JICA と協力し、製造業及び農業セクターの中小企業 5 社 (Mupapa Wood、Travium Enterprises、Bwikalo、Sabs Agro 及び Succulent Brands) に対し、それぞれ 2 万米ドル相当を支援する (Times of Zambia 2 月 28 日)。

【その他】

・人権状況、改善を記録

国連の表現と意見の自由に対する権利に関する特別報告者は、2021 年の現政権発足以降ザンビアの人権状況に大きな改善を確認したとした (Times of Zambia 2 月 1 日)。

・ザンビア、第 3 回観光サミットを主催へ

観光省は、4 月 7 日から 9 日に、ルサカで第 3 回旅行・ホスピタリティ・観光教育サミットを主催する (Daily Mail 2 月 11 日)。

・観光客、35%増加

国外からの観光客は、2023 年の 139 万人から 2024 年 220 万人に 35.3% の増加を記録した (Daily Mail 2 月 14 日)。

・移動裁判開始

司法当局は、1 年間の移動法廷試行事業を開始した。この事業では、移送者を裁判所まで運ぶという通常の手続きではなく、移送者が収容されている施設で審理が行われる (Times of Zambia 2 月 21 日)。

・「ザンビアとタンザニアは、安全保障を強化すべき」

ハマウンドゥ国防長官は、ザンビア・タンザニア国防・安全保障合同常設委員会第 3 回会合で、タンザニア・ザンビアの国境での薬物等の密輸、人身売買及び違法移民等の国境を越えた多様な犯罪が発生しており、両国は安全保障上重大な課題に直面しているとした (Times of Zambia 2 月 25 日)。

(了)